

# テーマは「兵庫 こころのふるさと」

## 新春のつどい2016を開催



1月24日、兵庫県民会館で新春のつどい2016を開催しました。今回のテーマは「兵庫 こころのふるさと」。

オープニングは海外養成塾の事前・事後研修会で講師をお願いして

井戸敏三名誉会長のあいさつの後、昨年に海外養成塾に参加した森田朱美さんによる研修の成果発表が行われ、最後は恒例の「ふるさと兵庫」若者たちで締めくくり

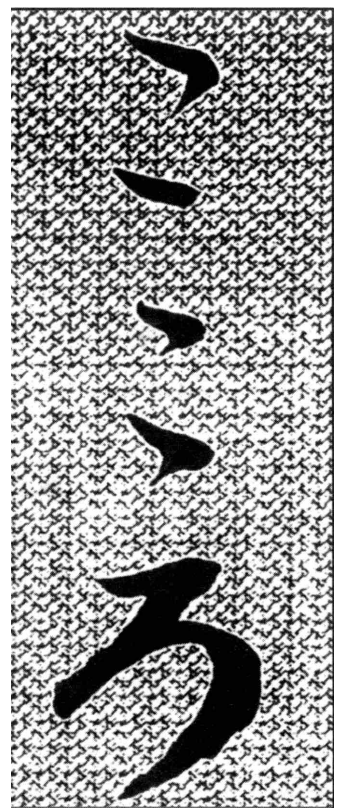


摘んできたノリを刻んで、すのこにのせています。

今回は天候に左右されるプログラムが多かったですが、天気に恵まれ、たくさんさんの貴重な体験をすることができました。

※次回(兵27神戸)です。 澤田春花(塾1西播磨)

天候に恵まれた いえしま体感教室 3月19日〜21日、兵庫県立いえしま自然体験センターでいえしま体感教室を実施しました。



発行所 兵庫県青年洋上大学同窓会 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館7階 TEL&FAX:078-891-7419 URL :http://hyogo-yodai.net/ E-MAIL :info@hyogo-yodai.net 発行人：大家 重明



初日、恵まれた天気の中、姫路港に集合し、チャーター便で一路、いえしま自然体験センターへ。

私が海外養成塾の1回生として中国を訪れてから、早数年が経ちました。このような場で筆を執らせていただくにあたり、「私にとって洋大とは？」というところについて改めて考え直してみました。

### えにし 縁

# 第4回兵庫県青年洋上大学海外養成塾に向けて

## 平成28年度第1回地区代表者会開催

4月23～24日に神戸学生青年センターで第1回地区代表者会を開催し、平成28年度の役員体制、予算、事業計画などを承認しました。

事業計画では、さとやま体感教室やリレー・フォー・ライフ・ジャパン、神戸マラソンへの

ボランティア参加といった事業が計画されています。

例年実施しているいえしま体感教室は、会場となるいえしま自然体験センターが使用できないため、別の地域で兵庫を感じる宿泊型の事業を実施することとなりました。

地区は但馬地区で考えていますが、時期は未定です。

また、兵庫県とゆかりのある沖縄県での同窓会事業も日程は未定ですが、検討することになっています。

役員は東播磨地区の代表者と監事1名の変更が

あつたほかは全て再任となりました。

今年度は来年度に実施が予定されている海外養成塾の準備のための1年となります。

新たな同窓生を迎え入れられる事業ができるように、我々も力を蓄えていきたいと思います。

### 平成27年度事業報告

月日	内容	場所
4/18・19	第1回地区代表者会	OAAはりまハイツ
5/24	バスで行く 淡路島北淡を巡る	淡路市
6/13・14	リレー・フォー・ライフ・ジャパン神戸	みなとのもり公園
7/25	さとやま体感教室	神戸市北区
8/30	【阪神・神戸】神戸ワイナリーで養成塾3回生歓迎BBQ	農業公園
9/10	兵庫県政年洋上大学海外養成塾お見送り	関西空港
10/24～25	第2回地区代表者会	OAAはりまハイツ
11/3	【神戸】ノルディック・ウォーキング	神戸ワイン城
11/8	【西播磨】たつのまちあるき	たつの市
11/13～15	神戸マラソン	神戸市
11/15	【東播磨】加古川ツアーデーマーチ	加古川市
12/20	さとやま体感教室	神戸市北区
1/24	新春のつどい	県民会館
2/7	【阪神】西宮 酒造巡り	西宮市
2/11	兵庫青少年フェスティバル	神戸市
2/11	【神戸】パン作り	神戸市
2/21	【西播磨】西播磨瀬戸内巡り	相生市ほか
3/6	さとやま体感教室	神戸市北区
3/19～21	いえしま体感教室	いえしま自然体験センター

### 平成28年度事業計画

月日	内容	場所
4/23・24	第1回地区代表者会	神戸学生青年センター
6/11・12	リレー・フォー・ライフ・ジャパン神戸	みなとのもり公園
7/3	さとやま体感教室	神戸市北区
7/24	【神戸】アクセサリ教室	神戸市
7/24	【阪神】和の響き体験(仮称)	西宮市
8/17～8/31	【但馬】「原爆ヒロシマきり絵」展	但馬地区
9/25	【淡路】魚釣り体験教室	淡路地区
10/15・16	第2回地区代表者会	丹波地区
10/23	【阪神】三田市街歩き	三田市
11/3	【神戸】ノルディック・ウォーキング	神戸市
11/6	【西播磨】スポーツ事業	西播磨地区
11/12	さとやま体感教室	神戸市北区
11/13	【東播磨】加古川ツアーデーマーチ	加古川市
11/16～18	神戸マラソン	神戸市
12/16	【神戸】パン教室	神戸市
1/22	新春のつどい	兵庫県民会館
日程未定	ふるさと体感教室 但馬	但馬地区

上記計画は変更されることがあります

### 平成28年度 役員・顧問

会長	大家重明	(兵5)
副会長	村上友江	(兵6)
副会長	中川たみ子	(兵18)
副会長	橋本 恵	(兵18)
副会長	松井豊仁	(塾2)
会計長	芦谷恒憲	(近11)
事務局長	新庄和文	(兵17)
監事	西田 勇	青少年本部
監事	春名伸泰	(近11)
神戸地区代表	皿池有可	(近19)
阪神地区代表	井上清吉	(兵26)
東播磨地区代表	山本能嗣	(兵29)
西播磨地区代表	長谷川和久	(兵32)
但馬地区代表	村上隆司	(兵25)
丹波地区代表	方山 薫	(勤4)
淡路地区代表	土井貴司	(兵32)
顧問	高橋守雄	(兵1)
顧問	板橋利喜造	(兵2)
顧問	山下剛史	(近11)
顧問	嶋 千世	(兵19)

### 平成27年度決算

(単位：円)	
収入の部	
会費収入	743,000
事業収入	827,778
補助金収入	1,963,000
雑収入	57,120
引当金	443,753
計	4,034,651
支出の部	
基本事業	2,569,320
国際事業	58,354
青少年事業	746,768
社会貢献事業	157,761
引当金	502,448
計	4,034,651

### 平成28年度予算

(単位：円)	
収入の部	
会費収入	420,000
事業収入	1,260,000
補助金収入	1,963,000
雑収入	5,000
引当金	702,448
計	4,350,448
支出の部	
基本事業	3,222,000
国際事業	103,300
青少年事業	727,000
社会貢献事業	51,000
引当金	247,148
計	4,350,448

### 同窓会活動への支援に感謝

兵庫県青年洋上大学同窓会は、寄附金を受け付けております。

ここで、平成26年度と平成27年度にご寄付いただきました皆さまのお名前を順不同でご紹介いたします。

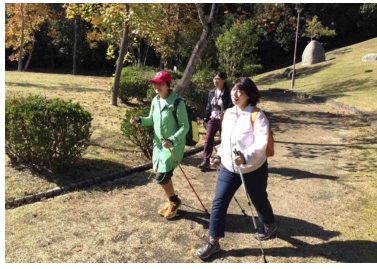
平成26年度	赤穂 敏夫 (近1)
平成27年度	飯田 登代子 (兵1)
	森本 よしじ (兵5)
	永田 輝吉 (兵1)
	赤穂 敏夫 (近1)
	岡垣 恵美子 (勤1)
	飯田 登代子 (兵1)
	長島 理 (兵4)
	欽方 志郎 (兵3)
	石川 佳代子 (兵5)
	吉岡 孝子 (近3)

複数回ご寄付いただいた方もいらつしやいます。が、お名前の掲載は1回としております。

同窓会事務局では随時、ご寄付を受け付けております。関心をお持ちの方がございましたら、事務局までご連絡ください。

# 秋晴れの中農業公園へ フルデイック・ウォーキング

11月3日、ノルディック・ウォーキングの第6回を西神中央駅から農業公園を目指して開催しました。今回の参加者は9名。



秋晴れに恵まれたこの日は西神中央駅に集合してストレッチとノルディック・ウォーキングについてのレクチャーを受けた後、農業公園に向かっ

てひたすらノルディック・ウォーキング。農業公園に到着した後、農業公園にてアロマを用いてフットケア。終了後お待ちかねのBBQで昼食とし充実した一日でした。

皿池有可(近19神戸) 3回目の参加となるノ

## 新たな取り組み始まる

2月11日、11人が参加して垂水区勤労会館でパン教室を開催しました。今回作ったのはフランスパンで、発酵を早く上げるため、中種法という技術を用いました。

初心者の方が多く、また手ごねが初めてという方が多かったため、簡単に捏ね方から伝授しました。捏ねた後発酵器へ。その繰り返しをし、最終工

程はオープンへパンを投入。焼き上がり待ち試食タイムへ移りました。初めての方でも上手に焼き上がり美味しいパンができました。

皿池有可(近19神戸)

パン教室に参加しました。当日は同窓会の方が本格的なパン作りを教えてくださいました。パンってとても身近な食べものですが、全工程4時間!こんなに大変だとは思いませんでした。

やはり、無添加焼きたては格別でした。会員の皆さんにこんな特技がある方がいるんですね。ますます、広めてもらうと嬉しいです。

岩路かをり(近19神戸)



ルデイック・ウォーキング。良く通っている道でも、歩くことで、新しい発見が来て、毎回楽しみです。お天気にとっても恵まれ、コスモスがいっぱい咲いていました。歩くことでこの時季でしか味わえない季節を感じ、知らなかった道を知ることが止められない。

今回はワイン城でのBBQもあり、ワインを飲みつつ、親睦を深められて、とても楽しかったです。

ノルディック・ウォーキングは、これからも参加したいイベントです。工藤なつみ(兵32阪神)

赤穂市、たつの市の3市。最初に訪れたのは赤穂市にある大石神社。赤穂市は『忠臣蔵』として語り伝えられている赤穂事件ゆかりの地であり、この神社は赤穂事件で討ち入りした大石内蔵助良雄で47の石像があります。次に訪れた赤穂城跡は国の史跡に指定され、本丸跡からは市内を一望することができま

# 各地区で 事業開催

2月21日、西播磨地区で15名の参加を得て、「西播磨瀬戸内めぐり」を行いました。今回の舞台は、相生市、

## 忠臣蔵・牡蠣・梅 西播磨瀬戸内めぐり

赤穂市、たつの市の3市。最初に訪れたのは赤穂市にある大石神社。赤穂市は『忠臣蔵』として語り伝えられている赤穂事件ゆかりの地であり、この神社は赤穂事件で討ち入りした大石内蔵助良雄で47の石像があります。次に訪れた赤穂城跡は国の史跡に指定され、本丸跡からは市内を一望することができま

## ついに晴れた! 加古川ツアー

11月15日、加古川市で行われた「加古川ツアーマーチ」のブースに東播磨地区から12名が参加しました。パブリカを使った見た目もカラフルな焼き鳥を販売しました。

このイベントは土日の2日間実施していて、同窓会からは日曜日に参加しています。近年は日曜日は雨に見舞われることが多く、今回は久々に天候に恵まれました。

そのおかげもあって、多くの来場者があり、たくさんの方と交流ができ、洋上大学や同窓会活動を知ってもらう機会となりました。

大加茂健二(兵29東播磨)



にある世界の梅公園に向かいました。ここは平成5年に開園し、園内には日本・中国・台湾・韓国など、世界の梅約315品種(約1250本)を楽しむことができるだけでなく、南に瀬戸内海を臨むことができ、咲きつつある梅と雰囲気を楽しむことができま

## 酒蔵見学

酒蔵通りをほろ酔い巡り。阪神地区恒例の西宮酒蔵巡り。今年は大人の社会見学の一票として2月7日に実施しました。例年は白鷹酒造を見学するのですが、今回は周辺の酒蔵に注目し大小の酒蔵を訪問し酒造の歴史や文化について見学をしました。最後には日本盛酒蔵通り煉瓦館で昼食とお酒をいただきました。

見学を通して酒作りは単なる飲み物作りではなく文化と密接に関連していることを改めて感じました。また次回実施する際はぜひご参加ください。井上清吉(兵26阪神)

阪神地区の酒蔵巡りに初めて参加しました。西宮神社も初訪問。メディア



長谷川和久(兵32西播磨)



た。長谷川和久(兵32西播磨)

# 各地区イベント情報

- ☆【神戸】アクセサリー教室  
▼日時…7月24日(日)  
▼場所…神戸市  
▼内容…アクセサリーを作成します。
- ☆【阪神】和の響き体験(仮称)  
▼日時…7月24日(日)  
▼場所…西宮市  
▼内容…和楽器である琴や尺八などの演奏を体験します。
- ☆【但馬】「原爆ヒロシマきり絵」展  
▼日時…8月17日(水)  
※各事業の詳細は、実施1カ月前に同窓会ホームページにアップします。URLは下記。

<http://hyogo-yodai.net>

このホームページでは、事業の案内・最新の情報を随時更新しています。一度、上記URLへアクセスし、ホームページをのぞいてみてください。また、ホームページへ掲載してほしい情報も募集いたします。info@hyogo-yodai.netまでご連絡ください。

## あなたの洋大の歴史を同窓会でアーカイブします

同窓会では、これまで個人で所有されていた洋上大学の様々な歴史品を電子化して保管(アーカイブ)することにいたしました。  
保管対象の品物は、船内で配布された船内新聞、個人で撮影した8インチフィルムやビデオ・写真、公式の制服、公式しおり等です。お送り頂いた品物は、電子データを納めたDVDと共に返却いたします。  
ホームページ等で掲示してもよいものはその旨お知らせ下さい。使用させて頂くことがあります。返却不要の場合はお送りいただく際にその旨お知らせ下さい。  
問合せ…本部事務局まで。

## 編集後記

今年の3月に岩手県を旅してきました。初日、いわて花巻空港に降り立ち、大志田駅・浅岸駅を車で回ったあと、翌日に宮古から三陸海岸を回りました。最初に訪れたのは、三陸鉄道の岩泉小本駅。以前は小本駅と言われていた岩泉小本駅は小本津波防災センターが併設されて綺麗になっていたので、津波の影響があつて、街全体が不自然なぐらいに綺麗でなんともいえない気持ちになりました。

## あの刻を忘れない

中川たみ子(兵18神戸)

悲しみを乗り越えて

阪神・淡路大震災から3カ月後の4月から始めた鍼灸・マッサージのボランティア活動はそれから2年間、毎月1回4〜5人の近畿洋大生を含む鍼灸師の方と同窓会事務局や近隣に住む同窓会の方々が毎回数人参加して運営しておりました。地元の鍼灸医院がほぼ開院されるまで、被害に遭われた方が少しは癒やされるといふ思いと近畿洋大の方々の熱意でここまで続ける事が出来たと思えます。

21年前私たち兵庫民が受けた全世界からの善意や好意を、受け取った。その中でもやはり優れている方々は何人かおられ勉強になりました。相手の痛みを感じながら、自分出来ることをしようと思えます。

21年が過ぎる中で福井や新潟、淡路や豊岡、そして東日本大震災、広島災害、熊本、大分大震災、日本の至る所で起きる災害。それぞれに受けた被害の傷跡は何年が過ぎても決して消えてはいけません。それでも私たちは生き

ていかなければならぬという現実。ただあの時受け取った熱い思いは今を生きる原動力であり感謝する心なのである。私に出来る事は取りあえず現地に行つて被害に遭われた方々のお話を伺うことからはなれません。壊れかけた家の片付けと一緒に汗を流し、床下に潜り、瓦礫を運ぶ事、炊き出しの手伝い等しか出来ません。専門家では無く、決してかっこ良くも無く、特別な資格も無く、何回かのボランティアがきました。今回の熊本

次に訪れたのは島越駅。この地域は1軒を除いてすべて津波で流されてしまったと聞いていますが、駅だけが新しくなり、これからこの地域はどうなっていくのか考えさせられました。三陸鉄道が東日本大震災で受けた被害と復興の歩みについては新潮社『さんてつ』を読んでみてください。ドキュメンタリー漫画として読んでいて感じるところが多かったです。

松井豊仁(塾2東播磨)